

注3

**大学番号：私056**

[平成29年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

**届出**

開智国際大学 国際教養学部 国際教養学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人開智学園  
令和2年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 教務学生課

職名・氏名 課長 <sup>フカザワ</sup>深澤 <sup>ヒロシ</sup>博

電話番号 04-7167-8655

（夜間） 同上

F A X 04-7163-0096

e-mail hiroshi.fukazawa@kaichi.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 国際教養学部

＜国際教養学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	23
5. 教員組織の状況	25
6. 附帯事項等に対する履行状況等	43
7. その他全般的事項	45

2 授業科目の概要

<国際教養学部 国際教養学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
英語	英語 A I	1 前	1				1					3
	英語 A II	1 後	1				1					3
	英語 B I	1 前	1				1					3
	英語 B II	1 後	1				1					3
	英語 C I	1 前	1				1					3
	英語 C II	1 後	1				1					3
	英語 D I	1 前	1				1					3
	英語 D II	1 後	1				1					3
	英語 E I	2 前	1				1					3
	英語 E II	2 後	1				1					3
	英語 F I	2・3・4 前		1			1					
	英語 F II	2・3・4 後		1			1					
	英語 G I	2・3・4 前		1			1					
	英語 G II	2・3・4 後		1			1					
小計 (14科目)	—	—	10	4	0	0	1	0	0	0	0	兼5
論理的/表現的思考	論理的思考法	1 前		2				1				
	論理的表現法	1 後		2				1				
	プレゼンテーション A (日本語)	1 後		2						1		
	プレゼンテーション B (English)	2・3・4 前		2							1	
小計 (4科目)	—	—	0	8	0	0	0	1	0	0	0	兼1
人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2				1				
	倫理学	1・2・3・4 前		2				1				
	宗教学	1・2・3・4 後		2				1				
	心理学概論	1・2・3・4 前		2							1	
	芸術学	1・2・3・4 前		2		1						
	日本文学史	1・2・3・4 前		2								1
	史学概論	1・2・3・4 前		2								1
	小計 (7科目)	—	—	0	14	0	1	0	1	0	0	0
社会科学	憲法	1・2・3・4 前		2								1
	法学	1・2・3・4 後		2								1
	政治学	1・2・3・4 前		2								1
	経済学	1・2・3・4 前		2		1						
	経営学	1・2・3・4 後		2		1						
	社会学	1・2・3・4 後		2				1				
小計 (6科目)	—	—	0	12	0	2	0	1	0	0	0	兼2
自然科学	生物学	1・2・3・4 後		2								1
	人間工学	1・2・3・4 後		2								1
	物理学	1・2・3・4 前		2								1
	地球科学	1・2・3・4 後		2								1
	数学	1・2・3・4 前		2								1
	小計 (5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0
外国語	ドイツ語 I	1・2 前		1		1						
	ドイツ語 II	1・2 後		1		1						
	フランス語 I	1・2 前		1								1
	フランス語 II	1・2 後		1								1
	中国語 I	1・2 前		1								1
	中国語 II	1・2 後		1								1
	日本語能力試験対策 I	1・2 前		1		1						1
	日本語能力試験対策 II	1・2 後		1		1						1
小計 (8科目)	—	—	0	8	0	2	0	0	0	0	0	兼3
総合	グローバル社会を生きるA	1 前		2			1					1
	グローバル社会を生きるB	1 後		2								1
	小計 (2科目)	—	—	2	2	0	1	0	0	0	0	0
キャリア	キャリアデザイン I	1 前		2		1						1
	キャリアデザイン II	2 前		2		1						1
	キャリアデザイン III	2 後		2		1						1
	キャリアデザイン IV	3 後		2								1
	インターンシップ	3・4 通		2		2						1
	小計 (5科目)	—	—	0	10	0	2	0	0	0	0	0

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
英語	英語 A I	1 前	1				1			1		4
	英語 A II	1 後	1				1			1		5
	英語 B I	1 前	1				1					4
	英語 B II	1 後	1				1					5
	英語 C I	1 前	1				1			1		4
	英語 C II	1 後	1				1			1		4
	英語 D I	1 前	1				1			1		4
	英語 D II	1 後	1				1			1		4
	英語 E I	2 前	1				1			1		4
	英語 E II	2 後	1				1			1		4
	英語 F I	2・3・4 前		1								1
	英語 F II	2・3・4 後		1								1
	英語 G I	2・3・4 前		1								1
	英語 G II	2・3・4 後		1								1
小計 (14科目)	—	—	10	4	0	1	1	0	1	0	0	兼10
論理的/表現的思考	論理的思考法	1 前		2				1				1
	論理的表現法	1 後		2				1				1
	プレゼンテーション A (日本語)	1 後		2							1	
	プレゼンテーション B (English)	2・3・4 前		2								1
小計 (4科目)	—	—	0	8	0	0	1	0	0	0	0	兼2
人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2				1				1
	倫理学	1・2・3・4 前		2				1				1
	宗教学	1・2・3・4 後		2				1				
	心理学概論	1・2・3・4 前		2						1		1
	芸術学	1・2・3・4 前		2		1				1		
	日本文学史	1・2・3・4 前		2								1
	史学概論	1・2・3・4 前		2								1
	小計 (7科目)	—	—	0	14	0	1	1	1	0	0	0
社会科学	憲法	1・2・3・4 前		2								2
	法学	1・2・3・4 後		2								1
	政治学	1・2・3・4 前		2					1			
	経済学	1・2・3・4 前		2		1						
	経営学	1・2・3・4 後		2		1			2			
	社会学	1・2・3・4 後		2				1				1
小計 (6科目)	—	—	0	12	0	3	2	0	0	0	0	兼3
自然科学	生物学	1・2・3・4 後		2								1
	人間工学	1・2・3・4 後		2								1
	物理学	1・2・3・4 前		2								1
	地球科学	1・2・3・4 後		2								1
	数学	1・2・3・4 前		2								1
	小計 (5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0
外国語	ドイツ語 I	1・2 前		1		1						
	ドイツ語 II	1・2 後		1		1						
	フランス語 I	1・2 前		1								1
	フランス語 II	1・2 後		1								1
	中国語 I	1・2 前		1								1
	中国語 II	1・2 後		1								1
	日本語能力試験対策 I	1・2 前		1		1			1			
	日本語能力試験対策 II	1・2 後		1		1			1			
小計 (8科目)	—	—	0	8	0	2	0	0	0	0	0	兼2
総合	グローバル社会を生きるA	1 後		2				1				1
	グローバル社会を生きるB	1 後		2					1			
	小計 (2科目)	—	—	2	2	0	1	1	0	0	0	0
キャリア	キャリアデザイン I	1 前		2		1		1				1
	キャリアデザイン II	2 前		2		1						1
	キャリアデザイン III	2 後		2		1						1
	キャリアデザイン IV	3 後		2								1
	インターンシップ	3・4 通		2		2			1	1		1
	小計 (5科目)	—	—	0	10	0	1	1	0	0	0	0

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通科目	スポーツ 健康	スポーツ実技Ⅰ	1前	1								1		
		スポーツ実技Ⅱ	1後	1								1		
		健康づくり運動論	2・3・4前	2								1		
		小計(3科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
	情報	情報機器の操作Ⅰ	1前	2			1						1	
		情報機器の操作Ⅱ	1後	2			1						1	
		情報処理概論	1前	2			1						1	
		小計(3科目)	—	0	6	0	1	0	0	0	0	0	兼1	
	国際教養	総合講座	Human Studies 特論	1前	2			2	1					1
			Social Studies 特論	1後	2			2		1				
Local & Regional Studies 特論			2前	2			1						2	
Global Studies 特論			2後	2			2	2					1	
小計(4科目)		—	8	0	0	4	2	1	0	0	0	兼3		
総合演習		Human Studies 演習	3・4後	2				1						
		Social Studies 演習	3・4前	2			1							
		Local & Regional Studies 演習	3・4後	2					1					
		Global Studies 演習	3・4前	2				1						
		国際社会貢献研究	3・4後	2			1							
	地域社会貢献研究	3・4前	2			1								
小計(6科目)	—	0	12	0	2	2	1	0	0	0	兼0			
専門科目	人間理解	宗教人類学	2・3・4前	2				1						
		死生学	2・3・4後	2				1						
		心理学研究法A	1・2・3・4前	2									1	
		心理学研究法B	1・2・3・4後	2									1	
		神経心理学	2・3・4前	2					1					
		知覚心理学	2・3・4前	2					1					
		認知心理学	2・3・4後	2					1					
		心理統計学基礎	2・3・4前	4									1	
		心理学基礎実験	2・3・4後	3					1					
		教育心理学	1・2・3・4前	2									1	
	発達心理学	1・2・3・4後	2									1		
	青年心理学	1・2・3・4前	2									1		
	心身の発達と学習過程	1・2・3・4後	2									1		
	臨床心理学	2・3・4前	2									1		
	パーソナリティ心理学	2・3・4前	2				1							
	障がい児・者の心理学	2・3・4前	2									1		
	心理アセスメント演習A	2・3・4前	2									1		
	心理アセスメント演習B	2・3・4後	2					1						
	臨床心理実務倫理	2・3・4後	2				1							
	医学概論	2・3・4後	2									1		
	精神医学	2・3・4後	2									1		
	認知行動療法	2・3・4後	2									1		
	精神分析学	2・3・4前	2				1							
	心理面接基礎演習A	2・3・4通	4									1		
	心理面接基礎演習B	2・3・4通	4					1						
	臨床心理実地実習	3・4通	5									2		
小計(26科目)	—	0	62	0	0	1	2	0	0	0	0	兼4		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
共通科目	スポーツ 健康	スポーツ実技Ⅰ	1前	1									2	
		スポーツ実技Ⅱ	1後	1									2	
		健康づくり運動論	2・3・4前	2									1	
		小計(3科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2	
	情報	情報機器の操作Ⅰ	1前	2			1						1	
		情報機器の操作Ⅱ	1後	2			1						1	
		情報処理概論	1後	2			1						1	
		小計(3科目)	—	0	6	0	1	0	0	0	0	0	兼1	
	国際教養	総合講座	Human Studies 特論	1前	2				1	2				
			Social Studies 特論	1後	2					2	1			
Local & Regional Studies 特論			2前	2					1	1			1	
Global Studies 特論			2後	2					3	1	1			
小計(4科目)		—	8	0	0	5	4	1	0	0	0	兼1		
総合演習		Human Studies 演習	3・4後	2				1						
		Social Studies 演習	3・4前	2			1							
		Local & Regional Studies 演習	3・4後	2					1					
		Global Studies 演習	3・4前	2				1						
		国際社会貢献研究	3・4後	2			1							
	地域社会貢献研究	3・4前	2			1								
小計(6科目)	—	0	12	0	4	2	0	0	0	0	兼0			
専門科目	人間理解	宗教人類学	2・3・4前	2				1						
		死生学	2・3・4後	2				1						
		心理学研究法A	1・2・3・4前	2									1	
		心理学研究法B	1・2・3・4後	2									1	
		神経心理学	2・3・4前	2					1					
		知覚心理学	2・3・4前	2					1					
		認知心理学	2・3・4後	2					1					
		心理統計学基礎	2・3・4前	4									1	
		心理学基礎実験	2・3・4後	3					1					
		教育心理学	1・2・3・4前	2									1	
	発達心理学	1・2・3・4後	2									1		
	青年心理学	1・2・3・4前	2									1		
	心身の発達と学習過程	1・2・3・4後	2									1		
	臨床心理学	2・3・4前	2									1		
	パーソナリティ心理学	2・3・4前	2				1							
	障がい児・者の心理学	2・3・4前	2									1		
	心理アセスメント演習A	2・3・4前	2									1		
	心理アセスメント演習B	2・3・4後	2					1						
	臨床心理実務倫理	2・3・4後	2				1							
	医学概論	2・3・4後	2									1		
	精神医学	2・3・4後	2									1		
	認知行動療法	2・3・4後	2									1		
	精神分析学	2・3・4前	2				1							
	心理面接基礎演習A	2・3・4通	4									1		
	心理面接基礎演習B	2・3・4通	4					1						
	臨床心理実地実習	3・4通	5									1		
小計(26科目)	—	0	68	0	1	2	0	0	0	0	0	兼5		

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
地域・経済	家族心理学	2・3・4 後	2								1
	学校心理学	2・3・4 前	2								1
	社会心理学	1・2・3・4 後	2								1
	コミュニティ心理学	2・3・4 後	2								1
	健康心理学	2・3・4 後	2								1
	犯罪非行心理学	2・3・4 前	2								1
	産業・組織心理学	2・3・4 後	2			1					
	発達支援論	2・3・4 前	2								1
	地域経済	3・4 前	2			1					
	アジア経済とビジネス	3・4 前	2			1					
	ヨーロッパ経済論	3・4 後	2			1					
	日本経済と社会	3・4 前	2			1					
	経済学Ⅰ	2・3・4 前	2			1					
	経済学Ⅱ	2・3・4 後	2			1					
	経済学史	3・4 後	2			1					
	経営学概論	2・3・4 前	2			1					
	経営管理論	2・3・4 後	2			1					
	人的資源管理論	2・3・4 後	2			1					
	経営組織論	2・3・4 前	2			1					
	会計学	1・2・3・4 後	2								1
	簿記	1・2・3・4 前	2								1
	マーケティング論	2・3・4 後	2								1
	コーポレート・ファイナンス	3・4 後	2			1					
	企業の社会的責任	3・4 前	2			1					
	ビジネスと法	3・4 後	2								1
	プロジェクト演習	2・3・4 通	4								1
	ビジネス・プレゼンテーション	2・3・4 後	2								1
小計 (27科目)	—	—	0	56	0	3	0	0	0	0	兼9
専門科目	日本史通論	2・3・4 前	2								1
	日本文化史	2・3・4 前	2								1
	日本政治史	2・3・4 後	2								1
	東アジア交渉史	2・3・4 後	2								1
	現代日本の生活と文化	1・2・3・4 前	2								1
	日本人論	2・3・4 前	2								1
	日本のサブ・カルチャー	2・3・4 後	2								1
	世界近現代史	1・2・3・4 前	2								1
	歴史社会学	2・3・4 後	2								1
	イギリスの生活と文化	1・2・3・4 後	2								1
	アメリカの生活と文化	1・2・3・4 前	2								1
	ドイツの生活と文化	1・2・3・4 後	2			1					
	フランスの生活と文化	1・2・3・4 前	2								1
	ロシアの生活と文化	1・2・3・4 前	2				1				
	インドの生活と文化	1・2・3・4 後	2					1			
	中国の生活と文化	1・2・3・4 後	2								1
	比較芸術論	1・2・3・4 後	2			1				1	
	ドイツ語会話Ⅰ	2・3・4 前	1			1					1
	ドイツ語会話Ⅱ	2・3・4 後	1			1					1
	フランス語会話Ⅰ	2・3・4 前	1								1
	フランス語会話Ⅱ	2・3・4 後	1								1
	中国語会話Ⅰ	2・3・4 前	1								1
	中国語会話Ⅱ	2・3・4 後	1								1
	異文化コミュニケーション	2・3・4 後	2			1					1
	Career English	2・3・4 後	1				1				1
	Practical Reading in English	2・3・4 前	1								1
	Practical English Listening	2・3・4 前	1				1				1
	Media English	2・3・4 後	1								1
	Interactive English I	2・3・4 前	1				1				1
	Interactive English II	2・3・4 後	1				1				1
	Assertion Training	2・3・4 後	1				1				1
	English through Content	2・3・4 後	1				1				1
	English and Culture	2・3・4 後	1			1					1
	Debates in English	2・3・4 後	1			1					1
小計 (34科目)	—	—	0	52	0	3	2	1	0	0	兼9

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域・経済	社会・集団・家族心理学B	2・3・4 後	2									1
	教育・学校心理学B	2・3・4 前	2									1
	社会・集団・家族心理学A	1・2・3・4 後	2									1
	コミュニティ心理学	2・3・4 後	2									1
	健康・医療心理学	2・3・4 後	2									1
	福祉心理学	2・3・4 後	2				1					
	司法・犯罪心理学	2・3・4 前	2									1
	産業・組織心理学	2・3・4 後	2				1					
	発達支援論	2・3・4 前	2									1
	地域経済	3・4 前	2									1
	アジア経済とビジネス	3・4 前	2						1			
	ヨーロッパ経済論	3・4 後	2				1					
	日本経済と社会	3・4 前	2				1					
	経済学Ⅰ	2・3・4 前	2				1					
	経済学Ⅱ	2・3・4 後	2				1					
	経済学史	3・4 後	2				1					
	経営学概論	2・3・4 前	2				1					
	経営管理論	2・3・4 後	2					1				
	人的資源管理論	2・3・4 後	2				1					
	経営組織論	2・3・4 前	2				1					
	会計学	1・2・3・4 後	2						1			1
	簿記	1・2・3・4 前	2						1			1
	マーケティング論	2・3・4 後	2									1
	コーポレート・ファイナンス	3・4 前	2				1					
	企業の社会的責任	3・4 前	2						1			
	ビジネスと法	3・4 後	2									1
	プロジェクト演習	2・3・4 通	4									1
ビジネス・プレゼンテーション	2・3・4 後	2									1	
小計 (29科目)	—	—	0	60	0	4	1	0	0	0	兼9	
専門科目	日本史通論	2・3・4 前	2									1
	日本文化史	2・3・4 前	2							1		
	日本政治史	2・3・4 後	2						1			
	東アジア交渉史	2・3・4 後	2									1
	現代日本の生活と文化	1・2・3・4 前	2							1		
	日本人論	2・3・4 前	2							1		
	日本のサブ・カルチャー	2・3・4 後	2							1		
	世界近現代史	1・2・3・4 後	2						1			
	歴史社会学	2・3・4 後	2									1
	イギリスの生活と文化	1・2・3・4 後	2									1
	アメリカの生活と文化	1・2・3・4 前	2									1
	ドイツの生活と文化	1・2・3・4 後	2				1					
	フランスの生活と文化	1・2・3・4 前	2									1
	ロシアの生活と文化	1・2・3・4 前	2					1				
	インドの生活と文化	1・2・3・4 後	2						1			
	中国の生活と文化	1・2・3・4 後	2									1
	比較芸術論	1・2・3・4 後	2				1			1		
	ドイツ語会話Ⅰ	2・3・4 前	1						1			
	ドイツ語会話Ⅱ	2・3・4 後	1						1			
	フランス語会話Ⅰ	2・3・4 前	1									1
	フランス語会話Ⅱ	2・3・4 後	1									1
	中国語会話Ⅰ	2・3・4 前	1									1
	中国語会話Ⅱ	2・3・4 後	1									1
	異文化コミュニケーション	2・3・4 前	2									1
	Career English	2・3・4 後	1									1
	Practical Reading in English	2・3・4 前	1									1
	Practical English Listening	2・3・4 前	1									1
	Media English	2・3・4 後	1									1
	Interactive English I	2・3・4 前	1									1
	Interactive English II	2・3・4 後	1									1
	Assertion Training	2・3・4 後	1									1
	English through Content	2・3・4 後	1						1			
	English and Culture	2・3・4 後	1						1			
	Debates in English	2・3・4 後	1									1
小計 (34科目)	—	—	0	52	0	3	2	1	0	0	兼9	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際社会	国際社会論	3・4 前	2								1
		マスコミ論	2・3・4 後	2								1
		グローバル化と日本社会	2・3・4 前	2								1
		国際関係論	2・3・4 前	2								1
		国際経済学	3・4 前	2			1					
		国際金融論	3・4 後	2			1					
		国際政治経済学	3・4 前	2			1					
		グローバル・ビジネス論Ⅰ	2・3・4 前	2		1						
		グローバル・ビジネス論Ⅱ	2・3・4 後	2		1						
		国際ビジネス・リテラシー	2・3・4 前	2								1
		アントルプレナー論	3・4 後	2								1
		イベント・プロデュースA	2・3・4 前	2								1
		イベント・プロデュースB	2・3・4 後	2		1						
		海外研修AⅠ	1・2・3・4 通	4		2		1				1
		海外研修AⅡ	1・2・3・4 通	4		2		1				1
		海外研修BⅠ	3・4 通	4		2		1				1
		海外研修BⅡ	3・4 通	4		2		1				1
	海外研修CⅠ	1・2・3・4 通	4		2		1				1	
	海外研修CⅡ	1・2・3・4 通	4		2		1				1	
	ビジネス統計	1・2・3・4 後	2								1	
	情報管理	1・2・3・4 後	2			1						
	情報管理演習Ⅰ	2・3・4 前	2			1						
	情報管理演習Ⅱ	2・3・4 後	2			1						
	情報システム論	3・4 前	2			1						
	情報処理演習Ⅰ	3・4 前	2								1	
	情報処理演習Ⅱ	3・4 後	2								1	
	マルチメディア演習	2・3・4 後	2			1						
	ネットワーク論	2・3・4 前	2								1	
	情報イノベーション	2・3・4 後	2								1	
小計 (29科目)	—	—	0	70	0	4	1	1	0	0	兼6	
ゼミナール	ゼミナールⅠ	1 前	2			4	1	2				
	ゼミナールⅡ	1 後	2			4	1	2				
	ゼミナールⅢ	3 通	4			7	2	2				
	ゼミナールⅣ	4 通	4			7	2	2				
	小計 (4科目)	—	—	12	0	0	7	2	2	0	0	兼0
合計 (187科目)	—	—	32	330	0	8	4	2	0	0	兼37	
卒業要件及び履修方法												
<p>必修科目として32単位、選択科目として共通科目・専門科目の中から94単位以上修得すること。          ただし、選択科目には、次の①～④のとおり単位を修得し、これに含まれること。          ①共通科目『リベラルアーツ基礎』の5分野の中から3分野以上10単位修得。          ②専門科目『国際教養／総合演習』の中から4単位修得。          ③専門科目『文化・言語』の「現代日本の生活と文化」「イギリスの生活と文化」「アメリカの生活と文化」「ドイツの生活と文化」「フランスの生活と文化」「ロシアの生活と文化」「インドの生活と文化」「中国の生活と文化」の8科目の中から4単位修得。          ④専門科目の中から50単位以上修得。</p> <p>(履修科目の登録の上限：1～3年次42単位、4年次50単位(年間))</p>												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	記当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門科目	国際社会	国際社会論	3・4 後	2					1				1	
		マスコミ論	2・3・4 後	2							1		1	
		グローバル化と日本社会	2・3・4 前	2						1				
		国際関係論	2・3・4 前	2						1			1	
		国際経済学	3・4 前	2				1						
		国際金融論	3・4 後	2				1						
		国際政治経済学	3・4 後	2						1				
		グローバル・ビジネス論Ⅰ	2・3・4 後	2						1				
		グローバル・ビジネス論Ⅱ	2・3・4 後	2						1				
		国際ビジネス・リテラシー	2・3・4 後	2						1				
		アントルプレナー論	3・4 後	2							1			
		イベント・プロデュースA	2・3・4 前	2									1	
		イベント・プロデュースB	2・3・4 後	2			1							
		海外研修AⅠ	1・2・3・4 通	4								3		1
		海外研修AⅡ	1・2・3・4 通	4								3		1
		海外研修BⅠ	3・4 通	4						1	2			1
		海外研修BⅡ	3・4 通	4						1	2			1
	海外研修CⅠ	1・2・3・4 通	4						2	2	1		1	
	海外研修CⅡ	1・2・3・4 通	4						2	2	1		1	
	ビジネス統計	1・2・3・4 後	2										1	
	情報管理	1・2・3・4 後	2				1							
	情報管理演習Ⅰ	2・3・4 前	2				1							
	情報管理演習Ⅱ	2・3・4 後	2				1							
	情報システム論	3・4 前	2				1							
	情報処理演習Ⅰ	3・4 前	2										1	
	情報処理演習Ⅱ	3・4 後	2										1	
	マルチメディア演習	2・3・4 後	2						1					
	ネットワーク論	2・3・4 前	2										1	
	情報イノベーション	2・3・4 後	2										1	
小計 (29科目)	—	—	0	70	0	6	3	1	0	0	0	兼6		
ゼミナール	ゼミナールⅠ	1 前	2					5	4	1				
	ゼミナールⅡ	1 後	2					5	4	1				
	ゼミナールⅢ	3 通	4					5	3					
	ゼミナールⅣ	4 通	4					6	2					
	小計 (4科目)	—	—	12	0	0	8	4	1	0	0	0	兼0	
合計 (192科目)	—	—	32	340	0	11	5	1	1	0	0	兼43		
卒業要件及び履修方法														
<p>必修科目として32単位、選択科目として共通科目・専門科目の中から94単位以上修得すること。          ただし、選択科目には、次の①～④のとおり単位を修得し、これに含まれること。          ①共通科目『リベラルアーツ基礎』の5分野の中から3分野以上10単位修得。          ②専門科目『国際教養／総合演習』の中から4単位修得。          ③専門科目『文化・言語』の「現代日本の生活と文化」「イギリスの生活と文化」「アメリカの生活と文化」「ドイツの生活と文化」「フランスの生活と文化」「ロシアの生活と文化」「インドの生活と文化」「中国の生活と文化」の8科目の中から4単位修得。          ④専門科目の中から50単位以上修得。</p> <p>(履修科目の登録の上限：1～3年次42単位、4年次50単位(年間))</p>														

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語	英語 A I	1 前	1				1	1				3
	英語 A II	1 後	1				1	1				3
	英語 B I	1 前	1				1	1				3
	英語 B II	1 後	1				1	1				3
	英語 C I	1 前	1				1					4
	英語 C II	1 後	1				1					4
	英語 D I	1 前	1				1					4
	英語 D II	1 後	1				1					4
	英語 E I	2 前	1				1	1				2
	英語 E II	2 後	1				1	1				2
	英語 F I	2・3・4 前		1			1					
	英語 F II	2・3・4 後		1			1					
	英語 G I	2・3・4 前		1			1					
	英語 G II	2・3・4 後		1			1					
小計 (14科目)	—		10	4	0	0	1	1	0	0	兼7	
論理的思考	論理的思考法	1 前		2				1				
	論理的表現法	1 後		2				1				
	プレゼンテーション A (日本語)	1 後		2							1	
	プレゼンテーション B (English)	2・3・4 前		2							1	
小計 (4科目)	—		0	8	0	0	0	1	0	0	兼1	
人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2				1				
	倫理学	1・2・3・4 前		2				1				
	宗教学	1・2・3・4 後		2				1				
	心理学概論	1・2・3・4 前		2							1	
	芸術学	1・2・3・4 前		2		1						
	日本文学史	1・2・3・4 前		2							1	
	史学概論	1・2・3・4 前		2							1	
小計 (7科目)	—		0	14	0	1	0	1	0	0	兼3	
社会科学	憲法	1・2・3・4 前		2							1	
	法学	1・2・3・4 後		2							1	
	政治学	1・2・3・4 前		2							1	
	経済学	1・2・3・4 前		2		1						
	経営学	1・2・3・4 後		2		1						
	社会学	1・2・3・4 後		2				1				
小計 (6科目)	—		0	12	0	2	0	1	0	0	兼2	
自然科学	生物学	1・2・3・4 後		2							1	
	人間工学	1・2・3・4 後		2							1	
	物理学	1・2・3・4 前		2							1	
	地球科学	1・2・3・4 後		2							1	
	数学	1・2・3・4 前		2							1	
小計 (5科目)	—		0	10	0	0	0	0	0	0	兼3	
外国語	ドイツ語 I	1・2 前		1		1						
	ドイツ語 II	1・2 後		1		1						
	フランス語 I	1・2 前		1							1	
	フランス語 II	1・2 後		1							1	
	中国語 I	1・2 前		1							1	
	中国語 II	1・2 後		1							1	
	日本語能力試験対策 I	1・2 前		1		1					1	
	日本語能力試験対策 II	1・2 後		1		1					1	
小計 (8科目)	—		0	8	0	2	0	0	0	0	兼3	
総合	グローバル社会を生きるA	1 前		2		1					1	
	グローバル社会を生きるB	1 後		2							1	
小計 (2科目)	—		2	2	0	1	0	0	0	0	兼2	
キャリア	キャリアデザイン I	1 前		2		1						
	キャリアデザイン II	2 前		2		1					1	
	キャリアデザイン III	2 後		2		1					1	
	キャリアデザイン IV	3 後		2							1	
	インターンシップ	3・4 通		2		2					1	
小計 (5科目)	—		0	10	0	2	0	0	0	0	兼1	
スポーツ健康	スポーツ実技 I	1 前		1							1	
	スポーツ実技 II	1 後		1							1	
	健康づくり運動論	2・3・4 前		2							1	
小計 (3科目)	—		0	4	0	0	0	0	0	0	兼1	
情報	情報機器の操作 I	1 前		2		1					1	
	情報機器の操作 II	1 後		2		1					1	
	情報処理概論	1 後		2		1					1	
	小計 (3科目)	—		0	6	0	1	0	0	0	0	兼1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
英語	英語 A I	1 前	1				1					4
	英語 A II	1 後	1				1					4
	英語 B I	1 前	1				1					4
	英語 B II	1 後	1				1					4
	英語 C I	1 前	1				1					4
	英語 C II	1 後	1				1					4
	英語 D I	1 前	1				1					4
	英語 D II	1 後	1				1					4
	英語 E I	2 前	1				1	1				4
	英語 E II	2 後	1				1	1				4
	英語 F I	2・3・4 前		1			1					1
	英語 F II	2・3・4 後		1			1					1
	英語 G I	2・3・4 前		1			1					
	英語 G II	2・3・4 後		1			1					
小計 (14科目)	—		10	4	0	0	1	0	0	0	兼9	
論理的思考	論理的思考法	1 前		2				1				
	論理的表現法	1 後		2				1				
	プレゼンテーション A (日本語)	1 後		2							1	
	プレゼンテーション B (English)	2・3・4 前		2							1	
小計 (4科目)	—		0	8	0	0	0	1	0	0	兼1	
人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2				1				
	倫理学	1・2・3・4 前		2				1				
	宗教学	1・2・3・4 後		2				1				
	心理学概論	1・2・3・4 前		2							1	
	芸術学	1・2・3・4 前		2		1						
	日本文学史	1・2・3・4 前		2							1	
	史学概論	1・2・3・4 前		2							1	
小計 (7科目)	—		0	14	0	1	0	1	0	0	兼3	
社会科学	憲法	1・2・3・4 前		2							1	
	法学	1・2・3・4 後		2							1	
	政治学	1・2・3・4 前		2							1	
	経済学	1・2・3・4 前		2		1						
	経営学	1・2・3・4 後		2		1						
	社会学	1・2・3・4 後		2				1				
小計 (6科目)	—		0	12	0	2	0	1	0	0	兼2	
自然科学	生物学	1・2・3・4 後		2							1	
	人間工学	1・2・3・4 後		2							1	
	物理学	1・2・3・4 前		2							1	
	地球科学	1・2・3・4 後		2							1	
	数学	1・2・3・4 前		2							1	
小計 (5科目)	—		0	10	0	0	0	0	0	0	兼3	
外国語	ドイツ語 I	1・2 前		1		1						
	ドイツ語 II	1・2 後		1		1						
	フランス語 I	1・2 前		1							1	
	フランス語 II	1・2 後		1							1	
	中国語 I	1・2 前		1							1	
	中国語 II	1・2 後		1							1	
	日本語能力試験対策 I	1・2 前		1		1					1	
	日本語能力試験対策 II	1・2 後		1		1					1	
小計 (8科目)	—		0	8	0	2	0	0	0	0	兼2	
総合	グローバル社会を生きるA	1 前		2		1					1	
	グローバル社会を生きるB	1 後		2							1	
小計 (2科目)	—		2	2	0	1	0	0	0	0	兼2	
キャリア	キャリアデザイン I	1 前		2		1						
	キャリアデザイン II	2 前		2		1					1	
	キャリアデザイン III	2 後		2		1					1	
	キャリアデザイン IV	3 後		2							1	
	インターンシップ	3・4 通		2		2		1			1	
小計 (5科目)	—		0	10	0	2	0	0	0	0	兼1	
スポーツ健康	スポーツ実技 I	1 前		1							1	
	スポーツ実技 II	1 後		1							1	
	健康づくり運動論	2・3・4 前		2							1	
小計 (3科目)	—		0	4	0	0	0	0	0	0	兼1	
情報	情報機器の操作 I	1 前		2		1					1	
	情報機器の操作 II	1 後		2		1					1	
	情報処理概論	1 後		2		1					1	
	小計 (3科目)	—		0	6	0	1	0	0	0	0	兼1

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
国際教養	Human Studies 特論	1 前	2			2	1					1	
	Social Studies 特論	1 後	2			2		1					
	Local & Regional Studies 特論	2 前	2			1						2	
	Global Studies 特論	2 後	2			2	2					1	
	小計(4科目)	—	8	0	0	4	2	1	0	0		兼3	
	Human Studies 演習	3・4 後	2			1							
	Social Studies 演習	3・4 前	2			1							
	Local & Regional Studies 演習	3・4 後	2					1					
	Global Studies 演習	3・4 前	2			1							
	国際社会貢献研究	3・4 後	2			1							
	地域社会貢献研究	3・4 前	2			1							
	小計(6科目)	—	0	12	0	2	2	1	0	0		兼0	
	専門科目	宗教人類学	2・3・4 前	2				1					
		死生学	2・3・4 後	2				1					
		心理学研究法A	1・2・3・4 前	2									1
		心理学研究法B	1・2・3・4 後	2									1
神経心理学		2・3・4 前	2				1						
知覚心理学		2・3・4 前	2				1						
認知心理学		2・3・4 後	2				1						
心理統計学基礎		2・3・4 前	4									1	
心理学基礎実験		2・3・4 後	3				1						
教育心理学		1・2・3・4 後	2									2	
発達心理学		1・2・3・4 後	2									1	
青年心理学		1・2・3・4 前	2									1	
心身の発達と学習過程		1・2・3・4 後	2									1	
臨床心理学		2・3・4 前	2									1	
パーソナリティ心理学		2・3・4 前	2				1						
障がい児・者の心理学		2・3・4 前	2									1	
心理アセスメント演習A		2・3・4 前	2									1	
心理アセスメント演習B		2・3・4 後	2				1						
臨床心理実務倫理		2・3・4 後	2				1						
医学概論		2・3・4 後	2									1	
精神医学		2・3・4 後	2									1	
認知行動療法		2・3・4 後	2									1	
精神分析学		2・3・4 前	2				1						
心理面接基礎演習A		2・3・4 通	4									1	
心理面接基礎演習B		2・3・4 通	4				1						
臨床心理実地実習		3・4 通	5									2	
小計(26科目)	—	0	62	0	0	1	2	0	0		兼4		
地域・経済	家族心理学	2・3・4 後	2									1	
	学校心理学	2・3・4 前	2									1	
	社会心理学	1・2・3・4 後	2									1	
	コミュニティ心理学	2・3・4 後	2									1	
	健康心理学	2・3・4 後	2									1	
	犯罪非行心理学	2・3・4 前	2									1	
	産業・組織心理学	2・3・4 後	2			1							
	発達支援論	2・3・4 前	2									1	
	地域経済	3・4 前	2			1							
	アジア経済とビジネス	3・4 前	2			1							
	ヨーロッパ経済論	3・4 後	2			1						1	
	日本経済と社会	3・4 前	2			1							
	経済学Ⅰ	2・3・4 前	2			1							
	経済学Ⅱ	2・3・4 後	2			1							
	経済学史	3・4 後	2			1							
	経営学概論	2・3・4 前	2			1							
	経営管理論	2・3・4 後	2			1							
	人的資源管理論	2・3・4 後	2			1							
	経営組織論	2・3・4 前	2			1							
	会計学	1・2・3・4 後	2									1	
簿記(未開講)	1・2・3・4 前	2									1		
マーケティング論	2・3・4 後	2									1		

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
国際教養	Human Studies 特論	1 前	2			2	1					1	
	Social Studies 特論	1 後	2			2		1					
	Local & Regional Studies 特論	2 前	2			1						3	
	Global Studies 特論	2 後	2			2	2					2	
	小計(4科目)	—	8	0	0	4	2	1	0	0		兼4	
	Human Studies 演習	3・4 後	2			1							
	Social Studies 演習	3・4 前	2			1							
	Local & Regional Studies 演習	3・4 後	2					1					
	Global Studies 演習	3・4 前	2			1							
	国際社会貢献研究	3・4 後	2			1							
	地域社会貢献研究	3・4 前	2			1							
	小計(6科目)	—	0	12	0	2	2	1	0	0		兼0	
	専門科目	宗教人類学	2・3・4 前	2				1					
		死生学	2・3・4 後	2				1					
		心理学研究法A	1・2・3・4 前	2									1
		心理学研究法B	1・2・3・4 後	2									1
神経・生理心理学		2・3・4 前	2				1						
知覚・認知心理学A		2・3・4 前	2				1						
知覚・認知心理学B		2・3・4 後	2				1						
心理学統計法		2・3・4 前	4									1	
心理学実験Ⅰ		2・3・4 後	3				1						
心理学実験Ⅱ		3・4 後	2									1	
学習・言語心理学		2・3・4 前	2					1				1	
教育・学校心理学A		1・2・3・4 後	2									2	
発達心理学		1・2・3・4 後	2									1	
青年心理学		1・2・3・4 前	2									1	
心身の発達と学習過程		1・2・3・4 後	2									1	
臨床心理学概論		2・3・4 前	2									1	
感情・人格心理学		2・3・4 前	2				1						
障害者・障害児心理学		2・3・4 前	2									1	
心理的アセスメントA		2・3・4 前	2									1	
心理的アセスメントB		2・3・4 後	2				1						
地域・経済		関係行政論	2・3・4 後	2				1					
人間理解		人体の構造と機能及び疾病	2・3・4 後	2									1
		精神疾患とその治療	2・3・4 後	2									1
		心理学的支援法	2・3・4 後	2				1					1
		認知行動療法	2・3・4 後	2									1
		精神分析学	2・3・4 前	2				1					
		心理演習A	2・3・4 通	4									1
		心理演習B	2・3・4 通	4				1					
		心理実習	3・4 通	5									2
	公認心理師の職業	1・2・3・4 前	2					1					
	小計(29科目)	—	0	68	0	0	1	2	0	0		兼4	
	地域・経済	社会・集団・家族心理学B	2・3・4 後	2									1
		教育・学校心理学B	2・3・4 前	2									1
		社会・集団・家族心理学A	1・2・3・4 後	2									1
コミュニティ心理学		2・3・4 後	2									1	
健康・医療心理学		2・3・4 後	2									1	
福祉心理学		2・3・4 後	2				1						
司法・犯罪心理学		2・3・4 前	2									1	
産業・組織心理学		2・3・4 後	2			1							
発達支援論		2・3・4 前	2									1	
地域経済		3・4 前	2			1							
アジア経済とビジネス		3・4 前	2			1							
ヨーロッパ経済論		3・4 後	2			1						1	
日本経済と社会		3・4 前	2			1							
経済学Ⅰ		2・3・4 前	2			1							
経済学Ⅱ		2・3・4 後	2			1							
経済学史		3・4 後	2			1							
経営学概論		2・3・4 前	2			1							
経営管理論		2・3・4 後	2			1							
人的資源管理論	2・3・4 後	2			1								
経営組織論	2・3・4 前	2			1								
会計学	1・2・3・4 後	2									1		
簿記	1・2・3・4 前	2									1		
マーケティング論	2・3・4 後	2									1		



【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域・経済	コーポレート・ファイナンス	3・4 後		2		1						
	企業の社会的責任	3・4 前		2		1						
	ビジネスと法	3・4 後		2							1	
	プロジェクト演習	2・3・4 通		4								1
	ビジネス・プレゼンテーション	2・3・4 後		2								1
小計 (27科目)	—	0	56	0	3	0	0	0	0	0	兼9	
文化・言語	日本史通論	2・3・4 前		2								1
	日本文化史	2・3・4 前		2								1
	日本政治史	2・3・4 後		2								1
	東アジア交渉史	2・3・4 後		2								1
	現代日本の生活と文化	1・2・3・4 前		2								1
	日本人論	2・3・4 前		2								1
	日本のサブ・カルチャー	2・3・4 後		2								1
	世界近現代史	1・2・3・4 前		2								1
	歴史社会学	2・3・4 後		2								1
	イギリスの生活と文化	1・2・3・4 後		2								1
	アメリカの生活と文化	1・2・3・4 前		2								1
	ドイツの生活と文化	1・2・3・4 後		2		1						1
	フランスの生活と文化	1・2・3・4 前		2								1
	ロシアの生活と文化	1・2・3・4 前		2			1					1
	インドの生活と文化	1・2・3・4 後		2				1				1
	中国の生活と文化	1・2・3・4 後		2								1
	比較芸術論	1・2・3・4 後		2								1
	ドイツ語会話 I	2・3・4 前		1		1						
	ドイツ語会話 II	2・3・4 後		1		1						
	フランス語会話 I	2・3・4 前		1								1
	フランス語会話 II	2・3・4 後		1								1
	中国語会話 I	2・3・4 前		1								1
	中国語会話 II	2・3・4 後		1								1
	異文化コミュニケーション	2・3・4 後		2		1						
	Career English	2・3・4 後		1			1					
	Practical Reading in English	2・3・4 前		1								1
	Practical English Listening	2・3・4 前		1				1				
	Media English	2・3・4 後		1								1
	Interactive English I	2・3・4 前		1					1			
	Interactive English II	2・3・4 後		1						1		
	Assertion Training	2・3・4 後		1								1
	English through Content	2・3・4 後		1			1					
	English and Culture	2・3・4 後		1		1						
	Debates in English	2・3・4 後		1		1						
小計 (34科目)	—	0	52	0	3	1	2	0	0	0	兼9	
国際社会	国際社会論	3・4 前		2								1
	マスコミ論	2・3・4 後		2								1
	グローバル化と日本社会	2・3・4 前		2								1
	国際関係論	2・3・4 前		2								1
	国際経済学	3・4 前		2			1					
	国際金融論	3・4 後		2			1					
	国際政治経済学	3・4 前		2			1					
	グローバル・ビジネス論 I	2・3・4 前		2		1						
	グローバル・ビジネス論 II	2・3・4 後		2		1						
	国際ビジネス・リテラシー	2・3・4 前		2								1
	アントルブレナー論	3・4 後		2								1
	イベント・プロデュースA	2・3・4 前		2								1
	イベント・プロデュースB	2・3・4 後		2		1						
	海外研修 A I (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 A II (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 B I	3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 B II	3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 C I (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 C II (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	ビジネス統計	1・2・3・4 後		2								1
	情報管理	1・2・3・4 後		2		1						
	情報管理演習 I	2・3・4 前		2		1						
情報管理演習 II	2・3・4 後		2		1							
情報システム論	3・4 前		2		1							

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地域・経済	コーポレート・ファイナンス	3・4 後		2		1						
	企業の社会的責任	3・4 前		2		1						
	ビジネスと法	3・4 後		2								1
	プロジェクト演習	2・3・4 通		4								1
	ビジネス・プレゼンテーション	2・3・4 後		2								1
小計 (29科目)	—	0	60	0	3	1	0	0	0	0	兼9	
文化・言語	日本史通論	2・3・4 前		2								1
	日本文化史 (未開講)	2・3・4 前		2								1
	日本政治史	2・3・4 後		2								1
	東アジア交渉史	2・3・4 後		2								1
	現代日本の生活と文化	1・2・3・4 前		2								1
	日本人論	2・3・4 前		2								1
	日本のサブ・カルチャー	2・3・4 後		2								1
	世界近現代史	1・2・3・4 前		2								1
	歴史社会学	2・3・4 後		2								1
	イギリスの生活と文化	1・2・3・4 後		2								1
	アメリカの生活と文化	1・2・3・4 前		2								1
	ドイツの生活と文化	1・2・3・4 後		2			1					
	フランスの生活と文化	1・2・3・4 前		2								1
	ロシアの生活と文化	1・2・3・4 前		2					1			
	インドの生活と文化	1・2・3・4 後		2						1		
	中国の生活と文化	1・2・3・4 後		2								1
	比較芸術論	1・2・3・4 後		2								1
	ドイツ語会話 I	2・3・4 前		1		1						
	ドイツ語会話 II	2・3・4 後		1		1						
	フランス語会話 I	2・3・4 前		1								1
	フランス語会話 II	2・3・4 後		1								1
	中国語会話 I	2・3・4 前		1								1
	中国語会話 II	2・3・4 後		1								1
	異文化コミュニケーション	2・3・4 後		2		1						
	Career English	2・3・4 後		1			1					
	Practical Reading in English	2・3・4 前		1								1
	Practical English Listening	2・3・4 前		1								1
	Media English	2・3・4 後		1								1
	Interactive English I	2・3・4 前		1								1
	Interactive English II	2・3・4 後		1								1
	Assertion Training	2・3・4 後		1								1
	English through Content	2・3・4 後		1			1					
	English and Culture	2・3・4 後		1			1					
	Debates in English	2・3・4 後		1			1					
小計 (34科目)	—	0	52	0	3	1	1	0	0	0	兼12	
国際社会	国際社会論	3・4 前		2								1
	マスコミ論	2・3・4 後		2								1
	グローバル化と日本社会	2・3・4 前		2								1
	国際関係論	2・3・4 前		2								1
	国際経済学	3・4 前		2			1					
	国際金融論	3・4 後		2			1					
	国際政治経済学	3・4 前		2			1					
	グローバル・ビジネス論 I	2・3・4 前		2		1						
	グローバル・ビジネス論 II	2・3・4 後		2		1						
	国際ビジネス・リテラシー	2・3・4 後		2						1		
	アントルブレナー論	3・4 後		2								1
	イベント・プロデュースA	2・3・4 前		2								1
	イベント・プロデュースB	2・3・4 後		2		1						
	海外研修 A I	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 A II (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 B I (未開講)	3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 B II (未開講)	3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 C I (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	海外研修 C II (未開講)	1・2・3・4 通		4		2		1				1
	ビジネス統計	1・2・3・4 後		2								1
	情報管理	1・2・3・4 後		2		1						
	情報管理演習 I	2・3・4 前		2		1						
情報管理演習 II	2・3・4 後		2		1							
情報システム論	3・4 前		2		1							

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際社会	情報処理演習Ⅰ	3・4前	2								1
		情報処理演習Ⅱ	3・4後	2								1
		マルチメディア演習	2・3・4後	2			1					
		ネットワーク論	2・3・4前	2								1
		情報イノベーション	2・3・4後	2								1
	小計(29科目)	—	0	70	0	4	1	1	0	0	0	兼6
	ゼミナール	ゼミナールⅠ	1前	2			4	1	2			
		ゼミナールⅡ	1後	2			4	1	2			
		ゼミナールⅢ	3通	4			7	2	2			
		ゼミナールⅣ	4通	4			7	2	2			
小計(4科目)	—	12	0	0	7	2	2	0	0	0	兼0	
合計(187科目)	—	32	330	0	8	3	3	0	0	0	兼39	
卒業要件及び履修方法												
必修科目として32単位、選択科目として共通科目・専門科目の中から94単位以上修得すること。 ただし、選択科目には、次の①～④のとおりの単位を修得し、これに含まれること。 ①共通科目『リベラルアーツ基礎』の5分野の中から3分野以上10単位修得。 ②専門科目『国際教養／総合演習』の中から4単位修得。 ③専門科目『文化・言語』の「現代日本の生活と文化」「イギリスの生活と文化」「アメリカの生活と文化」「ドイツの生活と文化」「フランスの生活と文化」「ロシアの生活と文化」「インドの生活と文化」「中国の生活と文化」の8科目の中から4単位修得。 ④専門科目の中から50単位以上修得。 (履修科目の登録の上限：1～3年次42単位、4年次50単位(年間))												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際社会	情報処理演習Ⅰ	3・4前	2								1
		情報処理演習Ⅱ	3・4後	2								1
		マルチメディア演習	2・3・4後	2			1					
		ネットワーク論	2・3・4前	2								1
		情報イノベーション	2・3・4後	2								1
	小計(29科目)	—	0	70	0	4	1	1	0	0	0	兼7
	ゼミナール	ゼミナールⅠ	1前	2			5	1	2			
		ゼミナールⅡ	1後	2			5	1	2			
		ゼミナールⅢ	3通	4			6	2	2			
		ゼミナールⅣ	4通	4			6	2	2			
小計(4科目)	—	12	0	0	6	2	2	0	0	0	兼0	
合計(192科目)	—	32	340	0	7	3	2	0	0	0	兼45	
卒業要件及び履修方法												
必修科目として32単位、選択科目として共通科目・専門科目の中から94単位以上修得すること。 ただし、選択科目には、次の①～④のとおりの単位を修得し、これに含まれること。 ①共通科目『リベラルアーツ基礎』の5分野の中から3分野以上10単位修得。 ②専門科目『国際教養／総合演習』の中から4単位修得。 ③専門科目『文化・言語』の「現代日本の生活と文化」「イギリスの生活と文化」「アメリカの生活と文化」「ドイツの生活と文化」「フランスの生活と文化」「ロシアの生活と文化」「インドの生活と文化」「中国の生活と文化」の8科目の中から4単位修得。 ④専門科目の中から50単位以上修得。 (履修科目の登録の上限：1～3年次42単位、4年次50単位(年間))												

【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
英語	英語A I	1 前	1				1					4
	英語A II	1 後	1				1					4
	英語B I	1 前	1				1					4
	英語B II	1 後	1				1					4
	英語C I	1 前	1				1	1				3
	英語C II	1 後	1				1	1				3
	英語D I	1 前	1				1	1				3
	英語D II	1 後	1				1	1				3
	英語E I	2 前	1				1	1				3
	英語E II	2 後	1				1	1				3
	英語F I	2・3・4 前		1			1					1
	英語F II	2・3・4 後		1			1					1
	英語G I	2・3・4 前		1			1					
	英語G II	2・3・4 後		1			1					
小計 (14科目)	—	—	10	4	0	0	1	1	0	0	0	兼0
論理的 ／ 表現 的思考	論理的思考法	1 前		2				1				
	論理的表現法	1 後		2				1				
	プレゼンテーション A (日本語)	1 後		2							1	
	プレゼンテーション B (English)	2・3・4 前		2							1	
小計 (4科目)	—	—	0	8	0	0	0	1	0	0	0	兼1
人文科学	哲学	1・2・3・4 前		2				1				1
	倫理学	1・2・3・4 前		2				1				1
	宗教学	1・2・3・4 後		2				1				
	心理学概論	1・2・3・4 前		2							1	
	芸術学	1・2・3・4 前		2		1						
	日本文学史	1・2・3・4 前		2							1	
	史学概論	1・2・3・4 前		2							1	
小計 (7科目)	—	—	0	14	0	1	0	1	0	0	0	兼4
社会科学	憲法	1・2・3・4 前		2								2
	法学	1・2・3・4 後		2								1
	政治学	1・2・3・4 前		2				1				1
	経済学	1・2・3・4 前		2				1				
	経営学	1・2・3・4 後		2		1						
	社会学	1・2・3・4 後		2				1				1
小計 (6科目)	—	—	0	12	0	1	1	1	0	0	0	兼3
リベラル アーツ 基礎	生物学	1・2・3・4 後		2								1
	人間工学	1・2・3・4 後		2								1
	物理学	1・2・3・4 前		2								1
	地球科学	1・2・3・4 後		2								1
	数学	1・2・3・4 前		2								1
小計 (5科目)	—	—	0	10	0	0	0	0	0	0	0	兼5
外国語	ドイツ語 I	1・2 前		1			1					
	ドイツ語 II	1・2 後		1			1					
	フランス語 I	1・2 前		1								1
	フランス語 II	1・2 後		1								1
	中国語 I	1・2 前		1								1
	中国語 II	1・2 後		1								1
	日本語能力試験対策 I	1・2 前		1			1					
	日本語能力試験対策 II	1・2 後		1			1					
小計 (8科目)	—	—	0	8	0	2	0	0	0	0	0	兼2
総合	グローバル社会を生きるA	1 前		2			1					1
	グローバル社会を生きるB	1 後		2								1
小計 (2科目)	—	—	2	2	0	1	0	0	0	0	0	兼2
キャリア	キャリアデザイン I	1 前		2			1	1				
	キャリアデザイン II	2 前		2			1					1
	キャリアデザイン III	2 後		2			1					1
	キャリアデザイン IV	3 後		2								1
	インターンシップ	3・4 通		2			1	1				1
小計 (5科目)	—	—	0	10	0	2	1	0	0	0	0	兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通科目	スポーツ 健康	スポーツ実技Ⅰ	1前	1								1	
		スポーツ実技Ⅱ	1後	1								1	
		健康づくり運動論	2・3・4前	2								1	
		小計(3科目)	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼1	
	情報	情報機器の操作Ⅰ	1前		2		1					1	
		情報機器の操作Ⅱ	1後		2		1					1	
		情報処理概論	1後		2		1					1	
		小計(3科目)	—	0	6	0	1	0	0	0	0	兼1	
	国際教養	総合講座	Human Studies 特論	1前	2			1	1				3
			Social Studies 特論	1後	2			1		2			
Local & Regional Studies 特論			2前	2								3	
Global Studies 特論			2後	2			1	2				2	
小計(4科目)			—	8	0	0	2	2	2	0	0	兼6	
総合演習		Human Studies 演習	3・4後		2			1					
		Social Studies 演習	3・4前		2		1						
		Local & Regional Studies 演習	3・4後		2				1				
		Global Studies 演習	3・4前		2			1					
		国際社会貢献研究	3・4後		2		1						
		地域社会貢献研究	3・4前		2		1						
小計(6科目)		—	0	12	0	2	2	1	0	0	兼0		
専門科目		人間理解	宗教人類学	2・3・4前	2				1				
			死生学	2・3・4後	2					1			
	心理学研究法A		1・2・3・4前	2								1	
	心理学研究法B		1・2・3・4後	2								1	
	神経・生理心理学		2・3・4前	2					1				
	知覚・認知心理学A		2・3・4前	2					1				
	知覚・認知心理学B		2・3・4後	2					1				
	心理学統計法		2・3・4前	4								1	
	心理学実験Ⅰ		2・3・4後	3					1				
	心理学実験Ⅱ		3・4後	2								1	
	学習・言語心理学		2・3・4前	2					1			1	
	教育・学校心理学A		1・2・3・4後	2								1	
	発達心理学		1・2・3・4後	2								1	
	青年心理学		1・2・3・4前	2								1	
	心身の発達と学習過程	1・2・3・4後	2								1		
	臨床心理学概論	2・3・4前	2								1		
	感情・人格心理学	2・3・4前	2				1						
	障害者・障害児心理学	2・3・4前	2								1		
	心理的アセスメントA	2・3・4前	2								1		
	心理的アセスメントB	2・3・4後	2				1						
地域・経済	関係行政論	2・3・4後	2				1						
人間理解	人体の構造と機能及び疾病	2・3・4後	2								1		
	精神疾患とその治療	2・3・4後	2								1		
	心理学的支援法	2・3・4後	2				1				1		
	認知行動療法	2・3・4後	2								1		
	精神分析学	2・3・4前	2				1						
	心理演習A	2・3・4通	4								1		
	心理演習B	2・3・4通	4				1						
	心理実習	3・4通	5				1				1		
公認心理師の職責	1・2・3・4前	2				1							
小計(20科目)	—	0	68	0	0	1	2	0	0	兼4			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
地域・経済	社会・集団・家族心理学B	2-3-4 後	2								1
	教育・学校心理学B	2-3-4 前	2								1
	社会・集団・家族心理学A	1-2-3-4 後	2								1
	コミュニティ心理学	2-3-4 後	2								1
	健康・医療心理学	2-3-4 後	2								1
	福祉心理学	2-3-4 後	2			1					1
	司法・犯罪心理学	2-3-4 前	2								1
	産業・組織心理学	2-3-4 後	2		1						
	発達支援論	2-3-4 前	2								1
	地域経済	3-4 前	2			1					
	アジア経済とビジネス	3-4 前	2			1					
	ヨーロッパ経済論	3-4 後	2		1						
	日本経済と社会	3-4 前	2		1						
	経済学Ⅰ	2-3-4 前	2		1						
	経済学Ⅱ	2-3-4 後	2		1						
	経済学史	3-4 後	2		1						
	経営学概論	2-3-4 前	2		1						
	経営管理論	2-3-4 後	2			1					
	人的資源管理論	2-3-4 後	2		1						
	経営組織論	2-3-4 前	2		1						
	会計学	1-2-3-4 後	2								1
	簿記	1-2-3-4 前	2								1
	マーケティング論	2-3-4 後	2								1
	コーポレート・ファイナンス	3-4 後	2		1						
	企業の社会的責任	3-4 前	2			1					
	ビジネスと法	3-4 後	2								1
	プロジェクト演習	2-3-4 通	4								1
	ビジネス・プレゼンテーション	2-3-4 後	2								1
	<b>小計 (29科目)</b>	—	—	0	60	0	2	2	0	0	0
専門科目	日本史通論	2-3-4 前	2								1
	日本文化史	2-3-4 前	2								1
	日本政治史	2-3-4 後	2								1
	東アジア交渉史	2-3-4 後	2								1
	現代日本の生活と文化	1-2-3-4 前	2								1
	日本人論	2-3-4 前	2								1
	日本のサブ・カルチャー	2-3-4 後	2								1
	世界近現代史	1-2-3-4 前	2								1
	歴史社会学	2-3-4 後	2								1
	イギリスの生活と文化	1-2-3-4 後	2								1
	アメリカの生活と文化	1-2-3-4 前	2								1
	ドイツの生活と文化	1-2-3-4 後	2		1						
	フランスの生活と文化	1-2-3-4 前	2								1
	ロシアの生活と文化	1-2-3-4 前	2			1					
	インドの生活と文化	1-2-3-4 後	2					1			
	中国の生活と文化	1-2-3-4 後	2								1
	比較芸術論	1-2-3-4 後	2			1					
	ドイツ語会話Ⅰ	2-3-4 前	1			1					
	ドイツ語会話Ⅱ	2-3-4 後	1			1					
	フランス語会話Ⅰ	2-3-4 前	1								1
	フランス語会話Ⅱ	2-3-4 後	1								1
	中国語会話Ⅰ	2-3-4 前	1								1
	中国語会話Ⅱ	2-3-4 後	1								1
	異文化コミュニケーション	2-3-4 後	2			1					
	Career English	2-3-4 後	1				1				
	Practical Reading in English	2-3-4 前	1								1
	Practical English Listening	2-3-4 前	1								1
	Media English	2-3-4 後	1								1
	Interactive English I	2-3-4 前	1								1
	Interactive English II	2-3-4 後	1								1
	Assertion Training	2-3-4 後	1								1
	English through Content	2-3-4 後	1				1				
	English and Culture	2-3-4 後	1			1					
	Debates in English	2-3-4 後	1			1					
<b>小計 (34科目)</b>	—	—	0	52	0	3	1	1	0	0	兼12

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際社会論	3・4 前	2									1
	マスコミ論	2・3・4 後	2									1
	グローバル化と日本社会	2・3・4 前	2									1
	国際関係論	2・3・4 前	2									1
	国際経済学	3・4 前	2				1					
	国際金融論	3・4 後	2				1					
	国際政治経済学	3・4 前	2				1					
	グローバル・ビジネス論Ⅰ	2・3・4 前	2				1					
	グローバル・ビジネス論Ⅱ	2・3・4 後	2				1					
	国際ビジネス・リテラシー	2・3・4 後	2		1							
	アントルプレナー論	3・4 後	2									1
	イベント・プロデュースA	2・3・4 前	2									1
	イベント・プロデュースB	2・3・4 後	2		1							
	海外研修AⅠ	1・2・3・4 通	4		1	1	1					1
	海外研修AⅡ (未開講)	1・2・3・4 通	4		1	1	1					1
	海外研修BⅠ (未開講)	3・4 通	4		1	1	1					1
	海外研修BⅡ (未開講)	3・4 通	4		1	1	1					1
	海外研修CⅠ	1・2・3・4 通	4		1	1	1					1
	海外研修CⅡ (未開講)	1・2・3・4 通	4		1	1	1					1
	ビジネス統計	1・2・3・4 後	2									1
	情報管理	1・2・3・4 後	2		1							
	情報管理演習Ⅰ	2・3・4 前	2		1							
	情報管理演習Ⅱ	2・3・4 後	2		1							
	情報システム論	3・4 前	2		1							
	情報処理演習Ⅰ	3・4 前	2									1
	情報処理演習Ⅱ	3・4 後	2									1
	マルチメディア演習	2・3・4 後	2		1							
	ネットワーク論	2・3・4 前	2									1
	情報イノベーション	2・3・4 後	2									1
小計 (29科目)	—	—	0	70	0	4	2	1	0	0		兼6
ゼミナール	ゼミナールⅠ	1 前	2			5	2	2				
	ゼミナールⅡ	1 後	2			5	2	2				
	ゼミナールⅢ	3 通	4			6	2	2				
	ゼミナールⅣ	4 通	4			6	2	2				
	小計 (4科目)	—	—	12	0	0	6	2	2	0	0	
<b>合計 (192科目)</b>			—	32	340	0	7	4	3	0	0	兼45

卒業要件及び履修方法

必修科目として32単位、選択科目として共通科目・専門科目の中から94単位以上修得すること。  
 ただし、選択科目には、次の①～④のとおり単位を修得し、これに含まれること。  
 ①共通科目『リベラルアーツ基礎』の5分野の中から3分野以上10単位修得。  
 ②専門科目『国際教養／総合演習』の中から4単位修得。  
 ③専門科目『文化・言語』の「現代日本の生活と文化」「イギリスの生活と文化」「アメリカの生活と文化」「ドイツの生活と文化」「フランスの生活と文化」「ロシアの生活と文化」「インドの生活と文化」「中国の生活と文化」の8科目の中から4単位修得。  
 ④専門科目の中から50単位以上修得。

(履修科目の登録の上限：1～3年次42単位、4年次50単位(年間))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。  
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。  
 ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**赤字**としてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。  
 ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。  
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)  
 ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成29年度】

- ・英語科目のクラス設定見直しによる担当教員変更に伴い「英語AⅠ」「英語AⅡ」「英語BⅠ」「英語BⅡ」「英語CⅠ」「英語CⅡ」「英語DⅠ」「英語DⅡ」の兼任・兼任の配置を「3」から「4」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「情報処理概論」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・教職課程認定申請の変更により、「教育心理学」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。また、兼任・兼任の配置を「1」から「2」に変更。
- ・専任教員未就任（退職）による担当教員変更に伴い、「Practical English Listening」「Interactive EnglishⅠ」「Interactive EnglishⅡ」「Assertion Training」の専任教員等の配置を「准教授1」から「講師1」に変更。

【平成30年度】

- ・英語科目の担当教員変更に伴い、「英語EⅠ」「英語EⅡ」の兼任・兼任の配置を「3」から「4」に変更。
- ・英語科目の担当教員変更に伴い、「英語FⅠ」「英語FⅡ」の兼任・兼任の配置を「0」から「1」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「Local & Regional Studies 特論」の専任教員等の配置が「教授1」から「教授0」に変更となり、兼任・兼任の配置が「2」から「3」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「Global Studies 特論」の専任教員等の配置が「教授2」から「教授1」に変更となり、兼任・兼任の配置が「1」から「2」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「神経心理学」から「神経・生理心理学」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「知覚心理学」から「知覚・認知心理学A」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「認知心理学」から「知覚・認知心理学B」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「心理統計学基礎」から「心理学統計法」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「心理学基礎実験」から「心理学実験Ⅰ」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「教育心理学」から「教育・学校心理学A」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「臨床心理学」から「臨床心理学概論」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「パーソナリティ心理学」から「感情・人格心理学」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「障がい児・者の心理学」から「障害者・障害児心理学」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「心理アセスメント演習A」から「心理的アセスメントA」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「心理アセスメントB」から「心理的アセスメントB」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「臨床心理実務倫理」から「関係行政論」に変更。また、科目区分を「人間理解」から「地域・経済」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「医学概論」から「人体の構造と機能及び疾病」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「精神医学」から「精神疾患とその治療」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「心理面接基礎演習A」から「心理演習A」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「心理面接基礎演習B」から「心理演習B」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「臨床心理実地実習」から「心理実習」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「家族心理学」から「社会・集団・家族心理学B」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「学校心理学」から「教育・学校心理学B」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「社会心理学」から「社会・集団・家族心理学A」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「健康心理学」から「健康・医療心理学」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、授業科目の名称を「犯罪非行心理学」から「司法・犯罪心理学」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年年9月15日付で施行）に対応するため、新規授業科目「心理学実験Ⅱ」「学習・言語心理学」「心理学的支援法」「公認心理師の職責」「福祉心理学」を追加。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「地域経済」「アジア経済とビジネス」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「Practical English Listening」「Interactive EnglishⅠ」「Interactive EnglishⅡ」「Assertion Training」の専任教員等の配置が「講師1」から「講師0」に変更となり、兼任・兼任の配置が「0」から「1」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「グローバル・ビジネス論Ⅰ」「グローバル・ビジネス論Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・兼任教員の未就任による担当教員変更に伴い、「国際ビジネス・リテラシー」の兼任・兼任の配置が「1」から「0」に変更となり、専任教員等の配置が「教授0」から「教授1」に変更。また、配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「海外研修AⅠ」「海外研修AⅡ」「海外研修BⅠ」「海外研修BⅡ」「海外研修CⅠ」「海外研修CⅡ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更及び教育効果を高めるため、「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に変更。
- ・専任教員の退職による担当教員変更に伴い、「ゼミナールⅢ」「ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授6」に変更。

## 【令和元年度】

- ・専任講師1名採用（補充）により、「英語CⅠ」「英語CⅡ」「英語DⅠ」「英語DⅡ」「英語EⅠ」「英語EⅡ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、併せて兼任・兼担の配置を「4」から「3」に変更。
- ・教育効果を高めるためのクラス増により、「哲学」「倫理学」の兼任・兼担の配置を「0」から「1」に、「憲法」を「1」から「2」に変更し、「社会学」を「0」から「1」に変更。
- ・教授の負担軽減のため、他の准教授が担当するものとし、「経済学」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・准教授1名採用（補充）により、「キャリアデザインⅠ」「インターンシップ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の担当科目調整により、「Human Studies 特論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更し、併せて兼任・兼担の配置を「1」から「3」に変更。また、「Social Studies 特論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更し、「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育職員免許法及び施行規則の改正（再課程認定）に伴う教育課程の変更により、「教育心理学」の兼任・兼担の配置を「2」から「1」に変更。
- ・「公認心理師」資格取得（平成29年9月15日付で施行）に対応するための担当教員変更により、「心理実習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更し、併せて兼任・兼担の配置を「2」から「1」に変更。
- ・専任教員の定年再雇用による英語科目の担当教員変更に伴い、「英語FⅠ」「英語FⅡ」「英語GⅠ」「英語GⅡ」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更（平成30年3月にて退職した専任教員の後任補充）。
- ・准教授1名就任により、「海外研修AⅠ」「海外研修AⅡ」「海外研修BⅠ」「海外研修BⅡ」「海外研修CⅠ」「海外研修CⅡ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更（平成30年3月にて退職した専任教員の後任補充）。
- ・准教授1名就任により、「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更（平成30年3月にて退職した専任教員の後任補充）。

## 【令和2年度】

- ・専任教員就任及び英語科目のクラス設定見直しによる担当教員変更に伴い「英語AⅠ」「英語AⅡ」の専任教員等の配置が「教授0」から「教授1」、「准教授1」から「准教授0」、「助教0」から「助教1」に変更。また、「英語BⅠ」「英語BⅡ」の兼任・兼担の配置が「4」から「5」に変更。加えて、「英語CⅠ」「英語CⅡ」「英語DⅠ」「英語DⅡ」「英語EⅠ」「英語EⅡ」の専任教員等の配置が「助教0」から「助教1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「3」から「4」に変更。
- ・専任教員の定年再雇用による英語科目の担当教員変更に伴い、「英語FⅠ」「英語FⅡ」「英語GⅠ」「英語GⅡ」の専任教員等の配置が「准教授1」から「准教授0」に変更となり、兼任・兼担の配置を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の職位変更及び兼任教員1名就任により、「論理的思考法」「論理的表現法」の専任教員等の配置が「講師1」から「准教授1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の職位変更により、「哲学」「倫理学」「宗教学」「社会学」の専任教員等の配置が「講師1」から「准教授1」に変更。また、「哲学」「倫理学」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前後」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員追加に伴い、「芸術学」の専任教員等の配置が「教授1」に加え、「講師1」が追加。
- ・専任教員1名就任による担当教員変更に伴い、「政治学」の専任教員等の配置が「准教授0」から「講師1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の職位変更により、「経済学」「Global Studies 演習」「ロシアの生活と文化」「English through Content」「国際経済学」の専任教員等の配置が「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員追加に伴い、「経営学」の専任教員等の配置が「教授1」から「教授2」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症防止のため、「グローバル社会を生きるA」（必修科目）の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員変更に伴い、「グローバル社会を生きるB」の専任教員等の配置が「准教授0」から「准教授1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「1」から「0」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員変更に伴い、「キャリアデザインⅠ」の兼任・兼担の配置が「0」から「1」に変更。また、「キャリアデザインⅡ」「キャリアデザインⅢ」の兼任・兼担の配置が「1」から「0」に変更。
- ・兼任教員1名就任により、「スポーツ実技Ⅰ」「スポーツ実技Ⅱ」の兼任・兼担の配置を「1」から「2」に変更。
- ・担当教員の職位変更及び専任教員就任による担当教員変更に伴い、「Human Studies 特論」の専任教員等の配置を一部「准教授1」から「准教授2」に変更となり、兼任・兼担の配置が「3」から「0」に変更。また、「Social Studies 特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更となり、「講師2」から「准教授1」に変更。同じく「Local & Regional Studies 特論」の専任教員等の配置を「准教授1」「講師1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「3」から「0」に変更。そして「Global Studies 特論」専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」、「准教授2」から「准教授1」「講師1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「2」から「0」に変更。
- ・担当教員の職位変更により、「Human Studies 演習」「感情・人格心理学」「関係行政論」「心理学的支援法」「精神分析学」「心理演習B」「心理実習」「公認心理師の職責」「福祉心理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の職位変更により、「Local & Regional Studies 演習」「宗教人類学」「死生学」「インドの生活と文化」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の定年再雇用による担当教員変更に伴い、「地域社会貢献研究」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の職位変更により、「神経・生理心理学」「知覚・認知心理学A」「知覚・認知心理学B」「心理学実験Ⅰ」「学習・言語心理学」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の担当科目調整による担当教員変更に伴い、「心理的アセスメントB」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更となり、兼任・兼担の配置が「0」から「1」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員追加に伴い、「会計学」「簿記」の専任教員等の配置が「教授0」から「教授1」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員変更に伴い、「日本文化史」「現代日本の生活と文化」「日本人論」「日本のサブ・カルチャー」の専任教員等の配置が「講師0」から「講師1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「1」から「0」に変更。



- ・専任教員1名就任による担当教員変更に伴い、「日本政治史」「世界近現代史」「グローバル化と日本社会」の専任教員等の配置が「准教授0」から「准教授1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「1」から「0」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員追加に伴い、「比較芸術論」の専任教員等の配置が「教授1」に加え、「講師1」が追加。
- ・教授(学長)の負担軽減による担当教員変更に伴い、「異文化コミュニケーション」の専任教員等の配置が「教授1」から「教授0」に変更となり、兼任・兼担の配置が「0」から「1」に変更。また、配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・専任教員の担当科目調整による担当教員変更に伴い、「Career English」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更となり、兼任・兼担の配置が「0」から「1」に変更。
- ・専任教員の定年再雇用による担当教員変更に伴い、「Debates in English」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更となり、兼任・兼担の配置が「0」から「1」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員追加に伴い、「国際社会論」「国際関係論」の専任教員等の配置が「准教授0」から「准教授1」に変更。また、「国際社会論」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」に変更。
- ・専任教員1名就任による担当教員追加に伴い、「マスコミ論」の専任教員等の配置が「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・兼任教員の就任辞退による担当教員変更に伴い、「アントルプレナー論」の専任教員等の配置が「准教授0」から「准教授1」に変更となり、兼任・兼担の配置が「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の職位変更及び専任教員3名就任による担当教員変更に伴い、「海外研修AⅠ」「海外研修AⅡ」の専任教員等の配置が「教授1」「准教授1」「講師1」から「准教授3」に変更、「海外研修BⅠ」「海外研修BⅡ」の専任教員等の配置が「教授1」「准教授1」「講師1」から「教授1」「准教授2」「講師1」に変更、「海外研修CⅠ」「海外研修CⅡ」の専任教員等の配置が「教授1」「准教授1」「講師1」から「准教授2」「講師1」に変更。
- ・担当教員の職位変更及び専任教員3名就任による担当教員変更に伴い、「ゼミナールⅠ」「ゼミナールⅡ」の専任教員等の配置が「教授5」「准教授2」「講師2」から「教授5」「准教授4」「講師1」に変更。
- ・担当教員の職位変更及び専任教員の担当科目調整により、「ゼミナールⅢ」の専任教員等の配置が「教授6」「准教授2」「講師2」から「教授5」「准教授3」「講師0」に変更、「ゼミナールⅣ」の専任教員等の配置が「教授6」「准教授2」「講師2」から「教授6」「准教授2」「講師0」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
19 科目	168 科目	0 科目	187 科目	19 科目 [ 0 ]	173 科目 [ 5 ]	0 科目 [ 0 ]	192 科目 [ 5 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{187} = \boxed{\phantom{00}}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年4月)	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について着実に実施すること。	(29)退職等による後任補充にあたっては、教育・研究水準の維持に留意しつつ、教育組織の継続性を担保できるよう、専門領域、職位、年齢構成のバランスに配慮しながら公募を行うとともに、若手教員の昇任人事を視野に入れて研究活動を奨励していく。	留意事項として付された定年規程に定める退職年齢を超える教員4名については、任期満了後の専任教員欠員による採用計画において、高齢化を是正し、かつバランスのよい年齢構成の教員編成に配慮しながら完成年度となる平成32年度内に教員採用を行う予定である。
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年2月)	・国際教養学部国際教養学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	(30)退職等による後任補充にあたっては、引き続き教育・研究水準の維持に留意しつつ、教育組織の継続性を担保できるよう、専門領域、職位、年齢構成のバランスに配慮しながら公募を行うとともに、若手教員の昇任人事を視野に入れて研究活動を奨励していく。	改善意見のあった、定年規程に定める退職年齢を超える教員4名については、任期満了後の専任教員欠員による採用計画において、高齢化を是正し、かつバランスのよい年齢構成の教員編成に配慮しながら完成年度となる平成32年度内に教員採用を行う予定である。
設置計画履行状況 調 査 時 (平成31年3月)	・国際教養学部国際教養学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編製の将来構想について検討すること。	(30)退職等による後任補充にあたっては、引き続き教育・研究水準の維持に留意しつつ、教育組織の継続性を担保できるよう、専門領域、職位、年齢構成のバランスに配慮しながら公募を行うとともに、若手教員の昇任人事を視野に入れて研究活動を奨励していく。	改善意見のあった、定年規程に定める退職年齢を超える教員4名については、任期満了後の専任教員欠員による採用計画において、高齢化を是正し、かつバランスのよい年齢構成の教員編成に配慮しながら完成年度となる平成32年度内に教員採用を行う予定である。
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年3月)	多くの退学者を出しており、その大半が授業料未納等によって除籍になっていることから、入学者選抜時に、アドミッション・ポリシーに基づき、本学部学科の教育内容に対する関心や意欲、素養等のほか、留学生に対する日本語能力や経費支弁能力等を適切に確認し、入学者選抜の有効性の向上に努めること	(2)授業料未納による除籍者の多くが留学生であることから、留学生試験の面接時には「他者への関心、課題発見能力、意見を述べる主体性」など、アドミッションポリシーが身についた学生を見極めるため、これまでの質問項目に加え、国際問題の質問項目を追加し、学部が掲げる特性を持つ学生を確保していく。本学部への関心と理解、入学動機、卒業後の進路等の聞き取りにより、日本語の見極めは従前から実施しているが、合格基準を高めたことにより、入学後の学修が継続できるかを見極めることにつなげていく。学修継続性の担保にある経費支弁能力は、入学後の学費、生活費に関するアンケート記入内容と面接時の回答内容との齟齬に基づき、適切な入学者選抜へとつなげていく。	①ゼミナール担当教員制度 ・留学生、日本人の大学での学び方、学生生活の送り方について、学生のサポート体制強化を目的に、ゼミナール教員（メンター、担任）が位置づけを明確に学生に伝え、いつでも相談できる体制を整える。具体的には、(1)月1回のゼミ担当教員との学修等の面談、LINEを使った相談等(2)年2回 単位僅少者との面談 ②教務学生課職員による留学生担当制度 ・登校状況、在留期限、アルバイトなど、学生生活上の相談内容から早い段階の悩み事に対応し、退学学生の早期兆候の発見と、退学者の抑止につなげる。学生生活委員会、留学生センターとの協働作業になる。

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<国際教養学部 国際教養学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 入学者選抜方法及び選抜体制 ・推薦入試（指定校・公募）の選抜方法 書類審査と面接等によって国際教養学部への適性と幅広い知識と学力を測る。</p> <p>②英語外部試験の導入</p> <p>③新型コロナウイルス感染防止対策における「学事暦」の変更と授業運用</p>	<p>① 推薦入試（指定校・公募）の選抜方法について、公募推薦の場合のみ小論文を追加。</p> <p>②令和2年度入学試験から英語外部試験を導入した。 出願資格は「英語資格取得している者」として、等級、取得期間は問わない。選考は、調査書、英語外部試験の状況、志望理由書から総合的に合否判定を行う。合格者のうち実用英語技能検定を保有し、準2級以上の者は特待（等級により減免額が異なる。）合格となる。導入については、英語力の4技能をバランスよく伸ばすための方針に従い、その力が担保されている英語外部試験の状況から、本学のA0入試において導入した。 なお、英語資格の受験の機会が少ない地域の受験生には、A0入試でプレゼンテーション・面接等で判断するプレゼンテーション型の入試を用意している。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症に対する感染防止の観点から入学式行事を中止とし履修ガイダンス等の対面式諸行事も中止とした。その後発令された緊急事態宣言を受け5月末までを入校禁止措置とした。学事暦変更に伴う授業運用は以下のとおり。</p> <p>【学事暦】 &gt;変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4/2 入学式 中止</li> <li>・4/3・6・7 ガイダンスウィーク 中止</li> <li>&gt;・学内ポータル「Campus Portal」を使い、周知指導する。</li> <li>・4/3～15 履修登録期間 中止</li> <li>&gt;・4/21～30へ変更。ゲーグルフォームの登録に切り替える</li> <li>・4/8 前期授業開始</li> <li>&gt;5/11から遠隔授業開始</li> <li>Google Classroomを使ったオンデマンド方式へ切り替える</li> <li>5月の授業回数（第1回から第3回）分を実施する</li> <li>・7/21 前期授業終了</li> <li>&gt;8/8 前期授業終了（授業回数13回、授業回数内訳：オンデマンド型授業3回、対面授業10回）</li> </ul> <p>【授業開始時に教員へ周知した内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画（シラバス）は原則変更しない。変更が生ずる場合は初回授業時に学生へ周知すること</li> <li>・Google Classroomを利用して、履修者の授業への参加状況を把握すること</li> <li>・担当教員は、時間割上の曜日時限において、履修者からの質問に対応可能とすること</li> <li>・全15回の2回分の授業内容は、補講、課題レポートなどを実施し授業時間数を確保すること。</li> </ul>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

## (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況
- ・「FD推進センター」（委員5名：教育学部2名、国際教養学部3名）により、授業方法、内容等の改善に取り組み、大学としての教育力の向上を図っている。  
※「開智国際大学FD推進センター規則」添付。令和2年4月1日から「FD・SD推進センター」へ変更。  
「開智国際大学FD・SD推進センター規則」添付。
- b センター会議の開催状況（教員の参加状況含む）
- ・FD推進会議は、令和元年4月24日（水）に第1回委員会が開催され、委員5名と副学長及び担当事務職員が列席した。
- c 委員会の審議事項等
- ・本年度の授業見学について
  - ・本年度のFD活動について（前年度の踏襲とその活性化への方策）
  - ・学生FD委員の活動について
  - ・FD研修会について
- ② 実施状況（令和元年度実績）
- a 実施内容
- ・WEB授業アンケート
  - ・紙媒体による授業評価アンケート
  - ・全教員への授業の全面公開（ゼミを除く）
  - ・FD研修会
  - ・学生FD委員の活動
- b 実施方法
- ・WEB授業アンケート  
授業実施期間を通してWEBによる授業評価アンケートを実施
  - ・紙媒体による授業評価アンケート  
前期7/13～23、後期12/10～23の授業において実施
  - ・授業の全面公開（教員相互の授業見学）  
専任、非常勤を問わず、随時すべての授業の見学が可能（ゼミを除く）
  - ・学生FD活動の活動  
FD教員と学生FD委員とミーティング、授業見学および学生委員のみによるミーティング
- c 開催状況
- ・WEB授業アンケート  
随時、Campus Portalやスマートフォンから可能
  - ・紙媒体による授業評価アンケート  
前期7/13～23、後期12/10～23の授業において実施。履修登録者15名以上の全授業が対象
  - ・授業の全面公開（教員相互の授業見学）  
専任教員は、全員が前後期のそれぞれ各1回は見学し報告書を提出
  - ・FD研修会  
6月、第二外国語（中国語、ドイツ語、フランス語等）について（教員参加率8割）  
7月、学生への合理的配慮について（教員参加率7割）  
9月、ティーチング・ポートフォリオについての理解、および、数理・データサイエンスと社会についての理解（教員参加率8割）  
11月、シラバスの発展に向けて（教員参加率 8割）
  - ・学生参加型FD活動について  
5月 学生FD委員ミーティング、6名の学生委員の任命式  
10月と11月 学生FD委員とFD教員と合同会議。授業改善のための意見交換会
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- 教授会等で実施結果を報告。授業づくりのための教員間の議論を促す。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期
- 授業実施期間を通して、WEBによる授業評価アンケートを実施。  
前期末、後期末に、紙媒体による授業評価アンケートを実施。
- b 教員や学生への公開状況、方法等
- WEBによるアンケート結果は、学長、授業担当者、学部長、FD推進センター長へ配信され、従業担当者は授業の中で受講生全員に回答。  
紙媒体によるアンケート結果は、集計結果をHPの「学内ポータル」にアップし、学生が閲覧できるようにした。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

国際教養学部は、日本を学び、異文化を学び、グローバル社会に対応できる英語を学び、それらを基盤として社会にできる能力を持つ人材の養成を主たる目的とする。

平成29年度は、当該学部開設1年目で、教員組織において専任教員1名が未就任であったが、当該教員に替わる専任教員1名を採用した。その他、授業科目の概要等に関しては、設置の趣旨・目的に沿って、設置時の計画どおりに履行開設2年目（平成30年度）は、2名の専任教員が退職したが、当該教員の担当授業科目については、他に担当教員がいる授業科目、既存の専任教員の担当科目数を増やすことにより対応できる授業科目、また、兼任教員を1名採用することで学生の履修に影響がないよう手配し、全ての開講科目に支障なく対応した。その他、公認心理師法が平成29年9月15日付で施行されたことに伴い、「公認心理師」資格取得に対応する授業科目を追加・変更しているが、設置の趣旨・目的に沿って、設置時の計画どおりに履行した。

開設3年目（令和元年度）は、過年度までに退職した2名の専任教員（1名は未就任により補充した教員が退職）を補充すべく、新たに2名（准教授1名、講師1名）の専任教員を採用し、設置時の計画どおりに専任教員14名で構成した。

完成年度を迎えた今年度は、定年退職した専任教員3名を職位そのままに、今年度に限って採用した。これは、今年度が完成年度にあたること、学生履修・学生指導へ支障を及ぼさないことを念頭にした措置である。並行して、定年教員の専門領域と高齢化は正を目的に3名の専任教員を採用した。また、英語専任教員の退職に伴い2名の専任教員も採用し、学部が養成する人材像に沿って、設置時の計画どおりに履行した。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和3年7月末日 公表（予定）

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和3年7月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・平成29年度に評価機関（公益財団法人 日本高等教育評価機構）の評価を受け、「適合」認定を得た。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [ 有 ・ 無 ]

◀ aで「有」の場合 ▶

b 公表（予定）時期 [ 調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [ ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ホームページへの公表 ） ]

◀ aで公表「無」の場合 ▶

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。



# 開智国際大学FD・SD推進センター規則

(平成22年9月22日制定)

## (設置及び名称)

第1条 この規則は、開智国際大学(以下、「本学」という。)において、ファカルティ・ディベロップメント(以下、「FD」という。)及びスタッフ・ディベロップメント(以下、「SD」という。)を推進するためにFD・SD推進センター(以下、「センター」という。)を置き、その実施体制等について定める。

## (FDの定義)

第2条 FDとは、本学の教育理念並びに教育目標に基づき、教員の自主的・自律的な教育改善を推進する活動(教育研究の向上、促進を含む)とそれを支援するため、教職員が協働して組織的な研修及び研究をする活動をいう。

## (SDの定義)

第3条 SDとは、教職員全員を対象として、前条の内容に管理運営や教育・研究支援までを含めた資質向上のための組織的な取組をいう。

## (業務)

第4条 FD・SD推進センター(以下、「センター」という。)は、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) FD・SDに関する情報の収集及び提供
- (2) 授業アンケートの実施
- (3) 授業公開の実施
- (4) FD・SD推進のための研究会等の実施
- (5) その他FD・SD推進、実施に関すること

## (センター長)

第5条 センターにセンター長1名を置く。

- 2 センター長はセンターの業務を統括し、センターを代表する。
- 3 センター長は本学専任教員の中から学長が指名する。
- 4 センター長の任期は1年とし、再任は妨げない。
- 5 センター長が欠けたときは速やかに後任者を選任する。後任者の任期は前任者の残任期間とする。

## (FD・SDセンター会議)

第6条 センターの運営等について意見を聴くため、教授会規程第6条に規定によりFD・SDセンター会議(以下、「センター会議」という。)を置き、センターの管理運営の業務を行う。

- 2 センター会議は次の委員をもって構成する。
  - (1) センター長
  - (2) 教育学部専任教員から学長が指名した若干名
  - (3) 国際教養学部専任教員から学長が指名した若干名
  - (4) 事務局より若干名
- 3 センター会議の議長はセンター長とする。
- 4 センター会議は本条第2項に掲げる委員以外の者を出席させ、意見を聞くことができる。

## (委員の任期)

第7条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。

- 2 任期満了によらない後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

## (センターの事務)

第7条 センターの事務は、総務会計課が処理する。

## 附 則

この規則は、平成22年9月22日から施行する。

## 附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

## 附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。